

推進準備委員会 活動報告

第1回・第2回川口コミュニティ推進準備委員会開催

令和2年10月コミュニティセンター開設を目標に、第1回（10月25日）、第2回（11月18日）川口コミュニティ推進準備委員会が開催されました。3年から5年先の川口地域を見据え、今後の人口減少時代に住民活動拠点となるコミュニティセンターが果たすべき役割とは何なのか、真剣な議論が交わされました。

●第1回会議内容●

- ①委員長・副委員長の選任
- ②今までの検討状況と結果について
- ③今後のスケジュールについて
- ④意見交換

●第2回会議内容●

- ①第1回準備委員会の振り返り
- ②川口地域が求めるコミュニティセンターの姿や役割について
- ③委員会の情報発信について

コミュニティ推進準備委員

委員長	小宮山 正久（地域委員長）
副委員長	阿部 和真（川口公民館長）
委員	丸山 強一郎（地域委員）
委員	星野 美香（地域委員）
委員	宮 未尋（地域委員）
委員	青柳 拓（地域委員）
委員	関 隆和（長岡市社会福祉協議会 川口支所長）
委員	丸山 亮浄（NPO 法人くらしサポート越後川口 理事）
委員	河上 徳明（川口町商工会 副会長）
委員	丸山 勝政（長岡市消防団 川口方面隊長）
委員	保科 光雄（川口牛ケ島総代）
委員	山田 博（長岡市老人クラブ連合会川口支部長）
委員	3 専門部会長

※敬称略



川口地域のコミュニティセンター開設については、平成27年度から4年間にわたりコミュニティ検討委員会の中で検討されてきました。しかし検討当初から4年が経ち、市の財政状況の変化に伴う施設と事業内容についての再考や支所との関係など、発想の転換が求められています。委員会ではこれまでの検討結果を踏まえつつ議論し、様々な意見をいただきました。（詳しくは裏面をご覧ください）

合併後10年を経て、行政に頼るばかりではなく、住民主体による地域の活性化を図ることが重要となっています。また他地域と同様に、施設の老朽化や空き施設の活用、自然災害が増加する中で地域の防災拠点をどこに設置するかなど、川口地域も多くの課題を抱えています。**住民目線で地域の問題を解決するためには地域住民の声が集まる拠点が必要であり、その役割を担うのがコミュニティセンターです。**今後は、支所職員も交えた専門部会（健康・福祉・子育て支援部会、文化・スポーツ部会、まちづくり部会）を12月中に開催し、コミュニティセンターの推進体制や事業について話し合っていきます。

そもそも “コミュニティセンター” って何!?

長岡市のコミュニティセンター化の経緯について

長岡市では、平成 16 年に「コミュニティセンター＝生涯学習の拠点」という大前提の下、まず旧長岡地域において公民館・児童館・福祉センターなどを一斉にコミュニティセンター化しました。また平成23年以降は、三島、与板、中之島、小国、寺泊、栃尾の順で合併地域でもコミセンが開設されています。

目まぐるしく変化する現代社会…よりよい地域づくりのために 長岡市が市内各地域に提案する新しい住民自治の形

それが、コミュニティセンターです。

現代社会が抱える問題点

- その①人間関係の希薄化
- その②自然災害の頻発
- その③急速に進む少子高齢化

つまり…
地域力の低下

ちょっと前までは地域住民の力で解決できた問題も解決できずに…

個人で悩みを抱えている状態

解決の手段として…

- その①人と人のつながりづくり
- その②団体と団体のつながりづくり
- その③地域住民の話し合いの場づくり

つまり…
地域コミュニティの活性化

住民みんなが関わって、知恵を出し合い、汗を流して「自分たちでできることは自分たちで行う」体制と、その拠点づくり

↓
「コミュニティセンター」の開設

しかし!! 合併地域は広く、抱えている問題など地域の事情も様々で、型通りにはいきません。ここから先は地域住民が知恵を出し合って、川口地域の実情に合ったコミュニティセンターを作っていかなければならないのです。そのための議論の場が、**川口コミュニティ推進準備委員会**です。

推進準備委員の意見から浮かび上がってきたのは…**より川口らしいコミュニティセンターの姿**でした。

- ・住民が積極的に参加できる場オール川口の拠点に!!
- ・高齢者も参加しやすい場にしよう!
- ・人を集めるために、交通手段も考えていこう!
- ・SNSなども駆使し、発信力・受信力を強化しなければ!
- ・小さな意見も吸い上げ、事業案に反映させよう!!
- ・活動内容をどんどんPRしよう!
- ・支所でやりにくい案は、住民の力で実現していこう!!
- ・支所とは情報を共有して連携し、お互いの応援体制を作っていこう!
- ・住民目線で解決できる問題は、解決していこう!
- ・分館事業も整理して情報をまとめ、コミセンで公民館活動は続けていこう!
- ・次代を担う子供たちの事業を大切にしよう!!
- ・住民全体で楽しめる魅力的な事業をもっと考えよう!!

※第2回準備委員会より

コミュニティメモ

「専門部会」とは…事業案を作成し委員会に提案する役割の組織。部会員は地域団体等の代表から選出され、川口は3部会(健康・福祉・子育て支援部会、文化・スポーツ部会、まちづくり部会)で構成される。

コミュニティセンターに関するお問い合わせは…川口支所地域振興課 コミュニティ開設準備事務局
TEL:89-3111 FAX:89-2110 メール:kwg-chiiki@city.nagaoka.lg.jp までお気軽に♪